

# 分子神経生物学研究室

## Molecular Neurobiology

准教授 田渕 明子 Akiko Tabuchi  
助 教 伊原 大輔 Daisuke Ihara

### ◆ 著 書

- 1) 大熊芳明, 申惠媛, 田渕明子, 中野賢太郎, 長浜正巳, 中山和久, 松永司, 渡部剛 (共訳). プロッパ細胞生物学 第3版 細胞の基本原則を学ぶ. G. Plopper, D. B. Ivankovic著, 中山和久監訳. 京都: 化学同人; 2022 Apr 5. 第11章 シグナル伝達のネットワークは細胞における神経系である; p. 385-414.

### ◆ 総 説

- 1) Tabuchi A, Ihara D. SRF in Neurochemistry: Overview of Recent Advances in Research on the Nervous System. *Neurochem Res.* 2022 Jun 7; 47(9): 2545-2557. doi. 10.1007/s11064-022-03632-x.

### ◆ 学会報告

- 1) 伊原大輔, 山崎雄哉, 佐藤夏美, 福地守, 津田正明, 田渕明子. 自閉症スペクトラム障害患者で発見されたSRFコアクチベーター MRTFBの変異はSRF標的遺伝子*Arc*と*c-fos*発現誘導および樹状突起数の減少を引き起こす. 日本薬学会第142回年会; 2022 Mar 25-28; オンライン.
- 2) 伊原大輔, 田邊広樹, 今西詩織, 和泉勇輝, 小坂彩, 佐野友香里, 阪上洋行, 田渕明子. シナプスに存在する転写コアクチベーター MRTFBの神経活動依存的な核移行と遺伝子発現制御系に関する解析. 日本生化学会北陸支部第40回大会; 2022 Jun 4; 富山.
- 3) 榑原信太郎\*, 伊原大輔, 田渕明子. BDNFによるSRFコアクチベーター MRTFBのリン酸化に関する研究. 日本生化学会北陸支部第40回大会; 2022 Jun 4; 富山.
- 4) 中島朋美\*, 伊原大輔, 田渕明子. シナプス活性化によるSRFコアクチベーター MRTFAのリン酸化に関する研究. 日本生化学会北陸支部第40回大会; 2022 Jun 4; 富山.
- 5) 伊原大輔, 田邊広樹, 今西詩織, 小坂彩, 佐野友香里, 阪上洋行, 田渕明子. ポストシナプスに局在するMRTFBは神経活動依存的に核移行しSRF標的遺伝子の発現を制御する. *NEURO2022*; 2022 Jun 30-Jul 3; 沖縄.
- 6) 伊原大輔, 田邊広樹, 今西詩織, 是沢由樹, 小坂彩, 佐野友香里, 阪上洋行, 田渕明子. 転写活性化因子MRTFBは細胞内Ca<sup>2+</sup>シグナリング依存的に核移行しSRF標的遺伝子の発現を制御する. 日本薬学会北陸支部第134回例会; 2022 Nov 20; 富山.
- 7) 榑原信太郎\*, 伊原大輔, 田渕明子. MRTFBのリン酸化を介した脳由来神経栄養因子BDNFによるSRF依存性遺伝子発現機構の解明. 日本薬学会北陸支部第134回例会; 2022 Nov 20; 富山.